

## 『にほんの里100選』に「阿蘇カルデラ」選ばれる

朝日新聞社と森林文化協会が主催し全国に呼びかけていた「にほんの里100選」の発表が1月6日にあり、県内では五和町二和と阿蘇市の2ヶ所が選ばれるという、新年早々喜ばしいニュースが入りました。

朝日新聞社の創刊130周年を記念して行われた『にほんの里100選』は、日本が誇る「人々の暮らしによって育まれた、すこやかで美しい里」を求めて、昨年1月から3月の期間、全国から公募されました。その結果、4474件の応募があり、2千以上に達した候補地の中から選ばれたものです。

なお選考は、「景観」「生物多様性」「人の営み」を基準に現地調査などが行われ、150ヶ所に絞った中から、選定委員会で様々なデータをもとに最終決定されました。（選定委員は映画監督の山田洋次氏ほか、大学教授など4名）選定理由は「日本最大のススキの草原を有する。昔から放牧～採草～野焼きが行われた雄大な草原は多様な動植物の生息地。火山、草原、水田が一体となった独特の景観」です。阿蘇のこの景観を全国の人たちが「美しい」「残していきたい」と思っています。ここに住んでいる私たちもそういった意識と誇りを持ち、日々努めていきたいものです。

## 絵画展で優秀賞に輝いた岩下大樹くん



財団法人聴覚障害者教育福祉協会主催の全国聾学校絵画展で岩下大樹くん（5歳、宮地）が、全国544点の応募の中から見事優秀賞に輝きました。

大樹くんは現在、県立熊本聾学校に通っています。入賞した絵は学校の遠足で行った動物園で見たライオンを描きました。絵の具とクレヨンを上手に使って色鮮やかにライオンの特徴を表現した非常に元気のある絵です。素直で明るい大樹くん、今後もいろんな作品に挑戦してほしいものです。

## ギネス記録更新！阿南さんご夫妻



昨年、夫婦合計年齢が最高でフルマラソンを完走したとして『ギネスブック』に登録された阿南重継・ミヨ子さんご夫婦（波野）が、なんと1月11日行われた「いぶすき菜の花マラソン大会」

で昨年の記録を46分も更新する、見事な成績を収められました。年齢が84歳、79歳と、1歳ずつ増えたにもかかわらず、重継さんが6時間49分、ミヨコさんが7時間59分でゴールしました。目標達成に向け頑張られたお二人のすばらしい活躍でした。

## めざせ一流！われら阿蘇の研究者



▲阿蘇西小4年生の発表の様子

1月24日、熊本大学で阿蘇火山博物館主催「火山と環境シンポジウム2009 世界に羽ばたけ！ぼくらの阿蘇！」が開催され、本市から宮地小学校と阿蘇西小学校が参加しました。初めに特別講演として京都大学の鎌田浩毅教授が「火山はすごい！」と題して自身の火山研究のスタートが阿蘇だったというエピソードを紹介し、火山の魅力を語りました。シンポジウムでは宮地小6年生が「めざせ世界遺産！」、阿蘇西小4年生が「温泉のふしぎ！」というテーマでこれまで勉強してきた研究の成果を発表しました。小さな研究者のすばらしい発表に皆、大変感心していました。